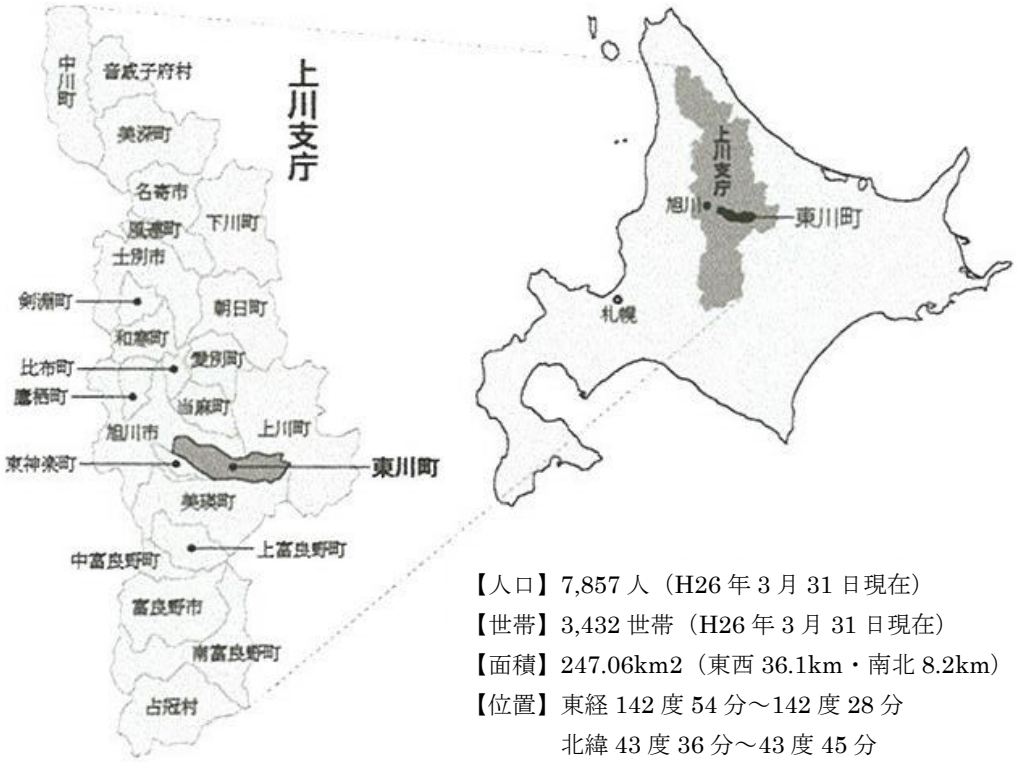
■東川町の概要



【人口】7,857 人（H26 年 3 月 31 日現在）
【世帯】3,432 世帯（H26 年 3 月 31 日現在）
【面積】247.06km2（東西 36.1km・南北 8.2km）
【位置】東経 142 度 54 分～142 度 28 分
北緯 43 度 36 分～43 度 45 分

東川町は、北海道のほぼ中央に位置し、東部は山岳地帯で、大規模な森林地域を形成しています。また、日本最大の自然公園「大雪山国立公園」の区域の一部になっています。

北海道の峰といわれる大雪山連峰の最高峰旭岳（2,291m）は、東川町域に所在。豊富な森林資源と優れた自然の景観は、観光資源として高く評価されています。大雪山国立公園（面積 2,267.64k ㎡）は昭和 9 年（1934）12 月 4 日に指定を受けており、そのうち東川町域は約 102.55k ㎡となっています。

道北の中核都市旭川市の中心部から 13km（車で約 20 分）、旭川空港から 7km（車で約 10 分）の地点にあります。気候は、上川の内陸盆地に位置するため、四季の移り変わりがはっきりしています。特に旭岳温泉や天人峡温泉では、高山植物の花、新緑の森林、色とりどりの紅葉、ふわふわとした雪景色など、四季折々で最上の景色を作り出しています。

平成 26 年は、明治 28 年開拓の鍬が下されて 120 年、写真の町を宣言し 30 年を迎えました。